

19 ファシリテーション講座(2日コース)

～ メンバー全員がワクワクするような会議をしよう ～

【講座のねらい】

会議などの話し合いの進行を促進し、メンバーの主体性や創造性を発揮させるファシリテーションの技法を習得することにより、問題解決力や合意形成力の向上を図ります。

【受講の効果】

- ・ 会議などでメンバーの意見を行き出すことができるようになる。
- ・ 話し合いを通じて、組織を活性化できるようになる。
- ・ 問題の複雑性や緊急性に応じた話し合いの形を選択し、合意形成できるようになる。

◇日程・会場等

- ・ 日 程：平成28年10月31日(月)～11月1日(火)
- ・ 会 場：県セミナーパーク 103研修室
- ・ 対象者：全職員
- ・ 定 員：10人
- ・ その他：市町職員(定員20人)との合同研修



こんな人におすすめ!

- 協議や会議をもっと活性化したいと思っている人
- より多くの参加者が納得できる会議をしたいと思っている人

◇プログラム(2日間 合計13時間) ※2日コースは演習が充実しています。

	9:00	9:10	9:30	12:00	13:00	16:30	17:00
1日目		オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ○オープニング(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ今、ファシリテーションなのか? ・ファシリテーションの四つの技術 ○場のデザインスキル(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・場のデザインの5つの要素 	休憩	<ul style="list-style-type: none"> ○対人関係のスキル(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・安心して発言する場をつくる ・意見が出ない場合の対処法 ○構造化のスキル(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・構造化の基本ステップ ・ファシリテーショングラフィックとは 		
2日目			<ul style="list-style-type: none"> ○構造化のスキル(続き) <ul style="list-style-type: none"> ・多面的に意見を出すには ・フレームワークの活用 ○合意形成のスキル(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・合意形成と対立解消 ・対立解消の3つのアプローチ 	休憩	<ul style="list-style-type: none"> ○合意形成のスキル(続き) <ul style="list-style-type: none"> ・対立時のファシリテーターの役割 ○総合演習(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーションを実践する ・問題行動への対処のポイント ○まとめ 	アンケート記入	

【講師】

堀公俊事務所 代表 堀 公俊

著書：「ファシリテーション入門」

「問題解決ファシリテーター」(東洋経済新報社)

「チーム・ビルディング」(共著、日本経済新聞出版社)



◇受講者の声

- ・ 演習が多かったのが、常に緊張したが、座学だけでは得られない経験を身をもってすることができて、効果的に習得できた。
- ・ 明日からでも実践できる内容もあり、即効性もある研修だった。
- ・ ゴールや目標の共通認識を行うことは、会議やワークショップにて参加者が意見交換しやすくなる1つの大切な方法なのだと学んだ。